

これからの生涯学習の拠点に求められる設備・機能

「場」についての意見	生涯学習の拠点として特に必要なもの	それ以外の意見
<p>拠点として必要な機能だが、市内施設で広く行われているもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・府中市の「学び返し」を実践する場 ・地域の活動を支える場 ・くつろげる場 ・子育て世代が助かる場 ・本を借りる ・子供、高齢者のための場 ・共通の課題、目的、趣味を持つ人たちが集い活動できる場 ・よい刺激、きっかけのある場 ・発表の場 ・学びの場 ・地域の学びの場 ・学校でない家庭でない第3、4、5の居場所 ・そこにいくと新しい学びに出会える ・絆が生まれる場 ・（学んだことの）発表と交流の場 ・人と交流が生まれる場 ・新しい出会いの場 ・学び返ししたい人が自然と集まる ・学習とふれあいの場所、健康づくりの場 	<p>生涯学習の拠点として特に必要なもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・踊り、スポーツの研修を目指す場所 ・泳ぎを練習 ・技術的失業を防ぐ手段を学習できる ・学習に限定せずに、防災、減災など複合した機能を持たせる ・必要な情報が得られる場 ・同じような悩みや学習したいことを持っている人に出会える ・学びたいこと、知りたいことについて誰もが気軽に入れる場 ・老若男女、国際人のいる場 ・クリエイティブな場 ・学びについて相談できる ・学びたい人と学び返しできる人をつなぐ ・そこに行けば生涯学習のすべてがわかる ・興味があるテーマについての講演会が行われている ・アドバイスをもらえる場 ・市民に親しまれ来場経験の多い施設 ・独自で収益をあげる事の出来る施設 ・最先端の取り組みができる施設 ・大規模な企画を実施できる施設（インフラ、人材、能力） ・一番集客力のある施設 ・講座等を通じた学習機会を提供し、青少年や地域住民全体の人間力の育成をするため、学校・家庭・地域の連携交流の拠点 ・高齢者から子供までが利用できる「学習の場」 ・社会教育のあり方として人づくり、つながりづくりという学びと活動の好循環を生ませる拠点 ・縮小化社会の施設として、生活支援の働きも有すべき、例えば教育ボランティアの活動の場である等 	<p>それ以外の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民の意見を集める ・イベントで意見を集める ・広報ふちゅうに取り組みを掲載する ・センターに担当者の配置 ・文化施設に目安箱 ・学習パンフレットの作成 ・市民一人一人が利用しやすい施設にしていく為に市民に周知をしていく必要がある ・移動制約が少なくなったように今後知覚制約も少なくなると思われるのでARやVRに対応した機能も持つべき ・プラッツ会議室大人気 ・フュール ・アクセスの良いところ ・受験（学校、資格） ・スーパーマーケットの休憩スペース→生涯学習拠点へ ・文化センター ・会社の研修で使いたい

意見から考えられること

- ・「生涯学習センターが生涯学習の拠点であるためにはどうあるべきか」という点が他の施設でもできるのであれば、それは生涯学習センターが生涯学習の拠点であるとは言えない。
- ・市内施設のそれぞれの役割は比較的明確であるということが分かる。そのうえで、生涯学習センターがどれくらい拠点として成り立っているかという点が弱い。
- ・生涯学習センターが生涯学習の拠点であるためにはどうあるべきかという視点が重要。
- ・あの場所でも行って、そこに価値があるという施設にするべき。市民活動センタープラッツなどと差別化を図らないといけない。
- ・若い世代の人たちにも使ってもらおうという視点が重要。
- ・今は生涯というのがあまり謳われていない。今は学習センターという形で市民に知られている。あそこは学習する場所だと考えている人が多い。
- ・いつまでも場所の話とアクセス話を続けていると移転でもしない限り生涯学習の拠点にはならない。

これからの生涯学習の拠点として求められる設備・機能について